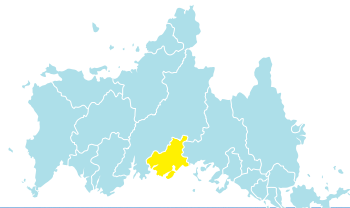


4 山口県立 総合医療センター



所在 〒747-8511 山口県防府市大字大崎10077

当院は防府市にある総合病院であり、救命救急センターでは一次から三次までの救急患者を多く受け入れるとともに、地域がん診療拠点病院としてがん診療を積極的に推進。総合周産期母子医療センターにおいては県内全域から搬送されるハイリスク妊婦・新生児に対応。他に基幹災害拠点病院、感染症指定医療機関としての危機管理や対応訓練も定期的に行っています。

募集人数 **11名**

(令和7年度 採用予定人数)

病床数 **504床**

待遇

給与1年目：520,000円/月

給与2年目：570,000円/月



研修プログラムの特徴

医師としての人格を涵養し、将来の専門性にかかわらず、医学・医療の社会的ニーズを認識しながら日常診療での病気や病態に適切に対応できるようプライマリ・ケアの基本的な診療能力(態度・技能・知識)を身につけることが研修目標。各科の垣根がなく指導医とマンツーマンで患者を担当し、多くのことが学べる体制が整っています。

研修スケジュール例

1年目	内 24週	外 4週	外科系 4週	小 4週	救 8週	精 4週	産 4週
	内…内科、外…外科、小…小児科、救…救急(麻酔含む)、精…精神科、産…産婦人科 外科系…1年目の外科系1ヶ月は、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科の6科から選択。						
2年目	選 4週	地 4週	選 40週	選 [*] 4週			

地…地域医療、選…選択科 ※未達成の診療科

関連病院

- ・山口県立こころの医療センター
 - ・山口大学医学部附属病院
 - ・下関市立豊田中央病院
 - ・周防大島町立東和病院
 - ・川上診療所
- ほか

主な勉強会

- 救急疾患の初期治療講習会(5月～8月に10回)
- 症例検討会(CPC)の実施(毎月)
- 基礎セミナーの実施(毎月)
- 総合内科カンファレンス(4回)

プログラム
責任者

【脳神経内科】

福迫 俊弘 医師



Q 当院の自慢は？

指導医の綿密でレベルの高い辛抱強い指導が特徴です。結果だけを捉えるのではなく、そのプロセスを重視した指導を心がけています。



Q 研修内容のセールスポイントは？

救命救急センターで数多くの患者のfirst touchを経験することができます。診療には指導医によるチェックが必ず行われており、また各科のバックアップにより、ミスの少ない高レベルの研修を行えます。



Q どんな指導を心掛けていますか？

綿密、丁寧、辛抱強く高レベルな指導を心がけています。主訴、病歴、所見から病態及び部位を推定し、治療を行い、退院後の家庭環境などにも配慮した患者さんのためになる研修の指導を目指しています。



Q 医学生へのメッセージ

経験豊富な指導医だけでなく、患者さんのことを考えた多職種による介入により、満足度の高い医療を提供しています。

研修医

研修医2年目[山口大学出身]

小西 珠生 医師



Q 研修先病院として選んだ理由は？

診療科が揃っている3次医療機関で、救急から入院まで幅広く症例を経験できると思い、研修先を決めました。



Q この病院を選んだよかったことは？

入職以前は内科系の印象が強かったのですが、外科系・産婦人科・小児科でも多くの症例を経験でき、貴重な経験になったと思います。救急ではwalk-inから搬送症例まで診ることができ、指導医に方針の確認を都度いただけることで安心して当直に臨んでいます。



Q 研修で最も身についたことは？

指導医との回診やカンファレンスでfeedbackを頂けることで、ベッドサイドでの診察・対話から次のプランを考える能力が鍛えられたと思います。手技についても指導医の目がある環境で学べました。



Q 医学生へのメッセージ

私たちと一緒に、医師としての第一歩を踏み出してみませんか？まずは気軽に病院見学にお越しいただき、実際の当院の雰囲気を感じてみてください。

お問い合わせ先

- 担当部署：総務課
- マッチング担当者：山口 喬子
- 電話：0835-22-4411
- Eメール：soumuka@ymghp.jp